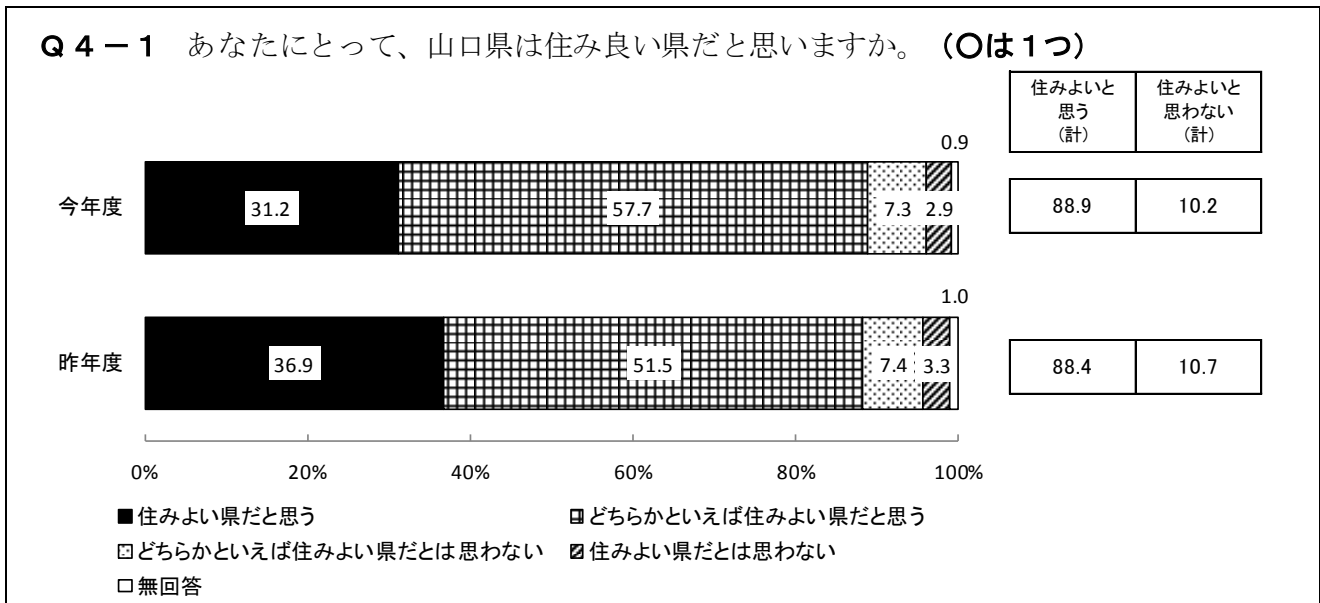


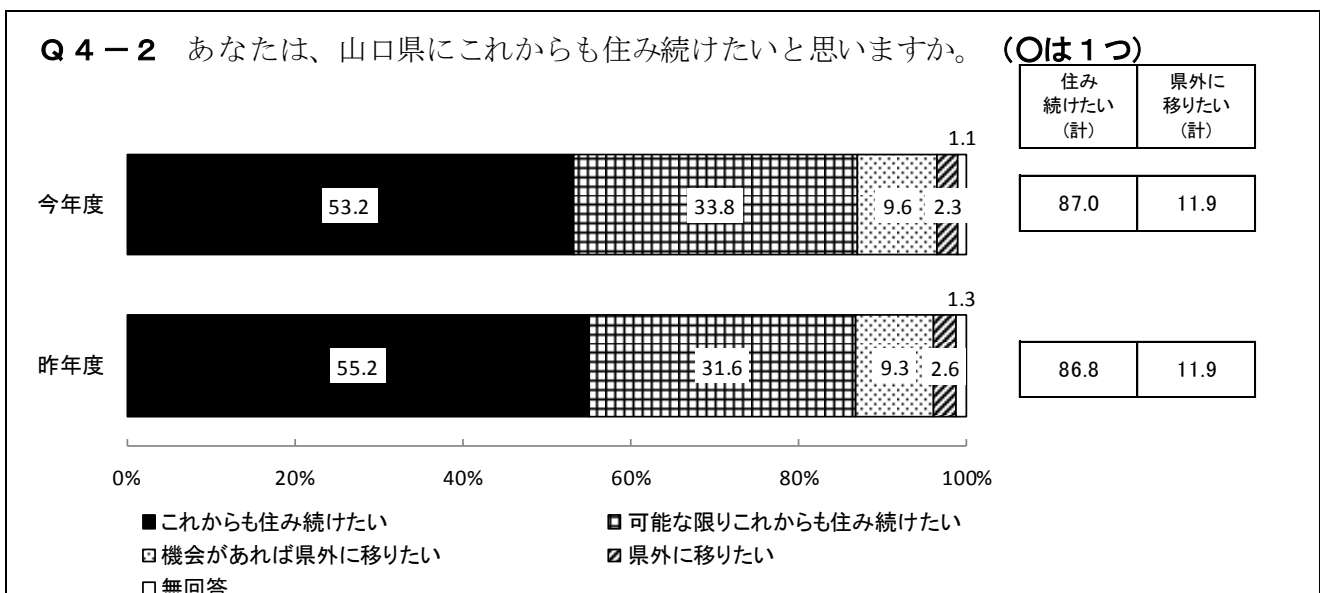
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住み良さ



山口県の住み良さについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う (計)』が 88.9%となっており、昨年度と比較すると、0.5 ポイント上昇している。

4-2. 今後の山口県への居留意向



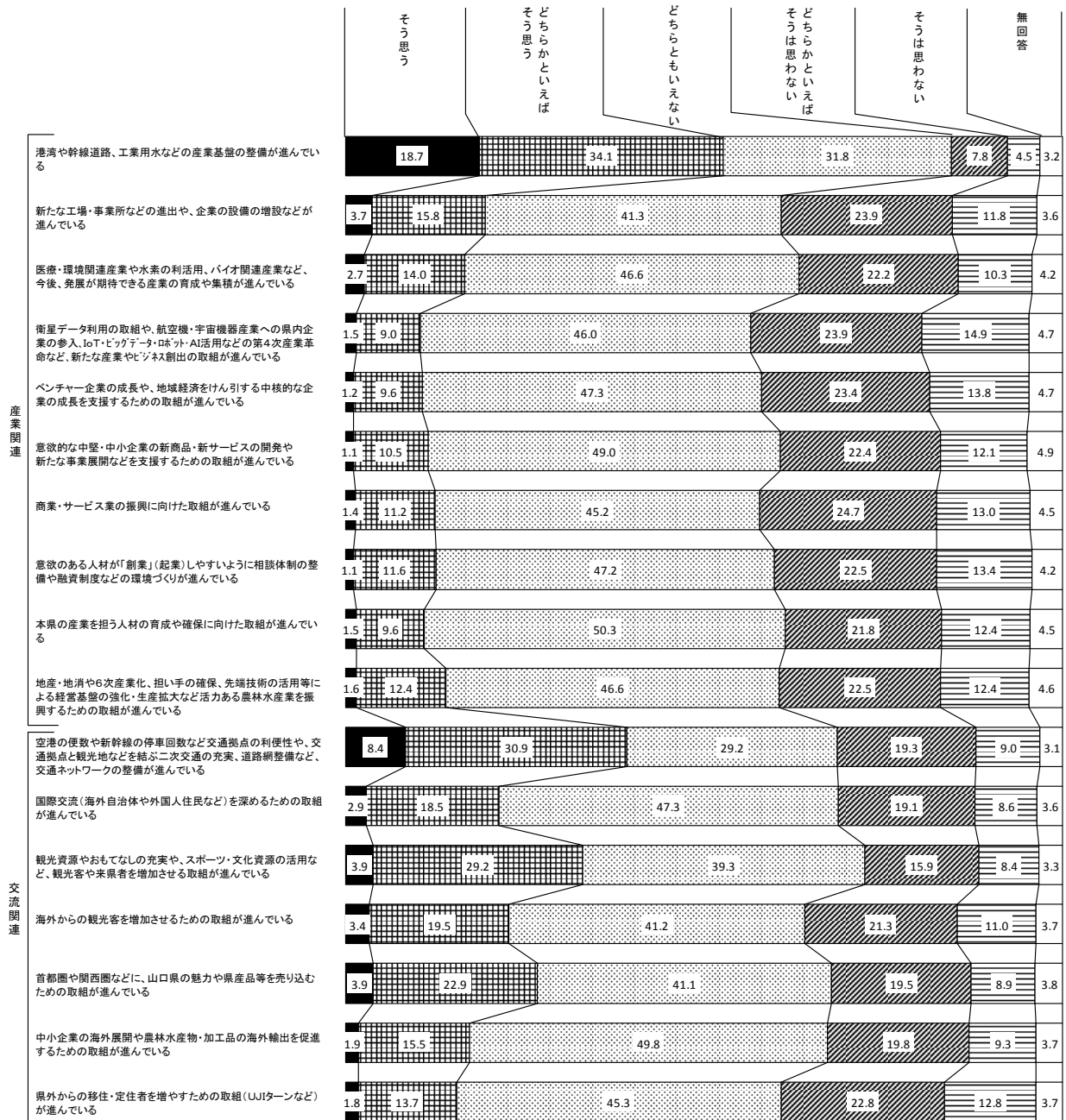
今後の山口県への居留意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 87.0%となっており、昨年度と同様、高水準である。

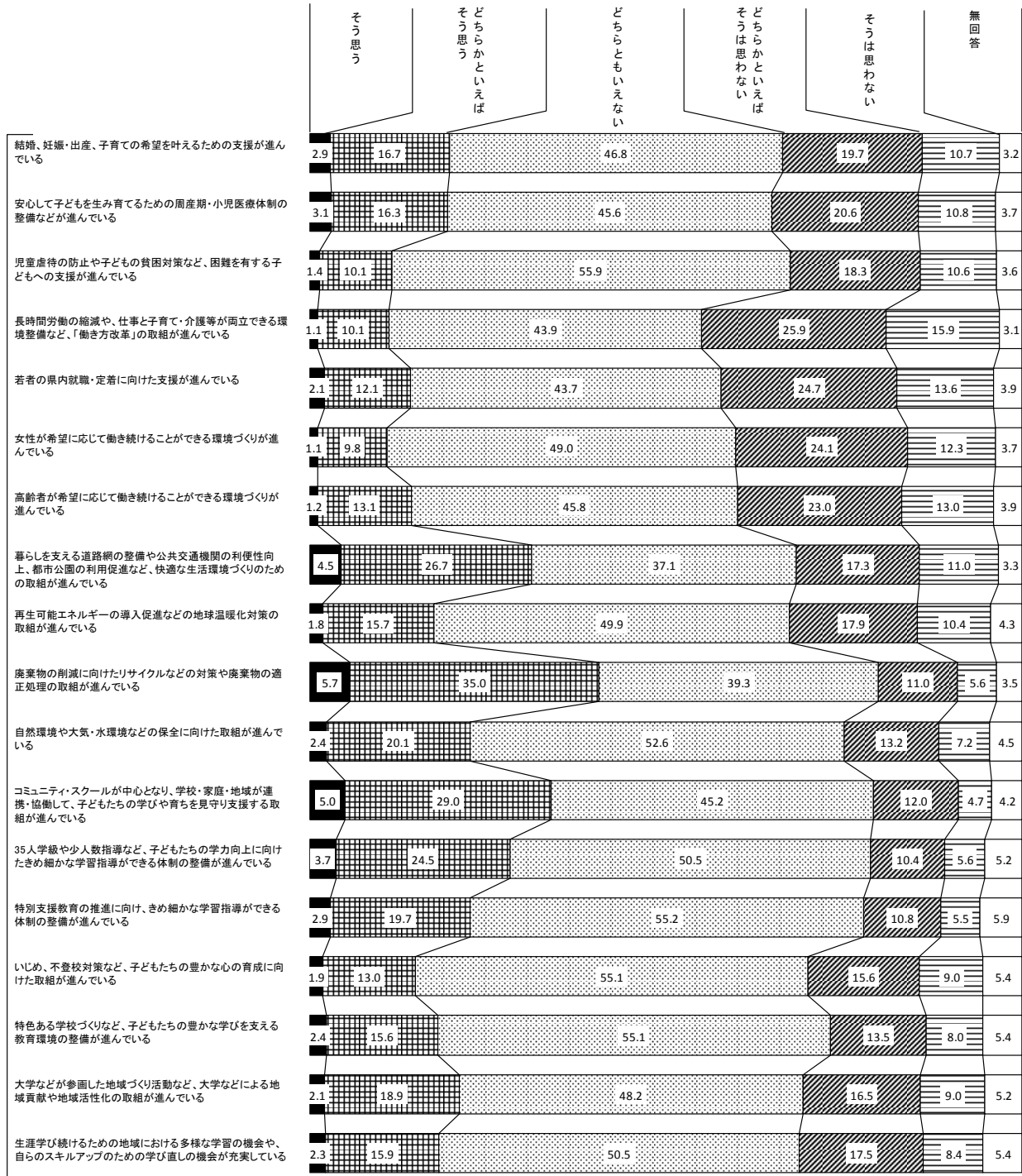
4-3. 県の取組に対する実感

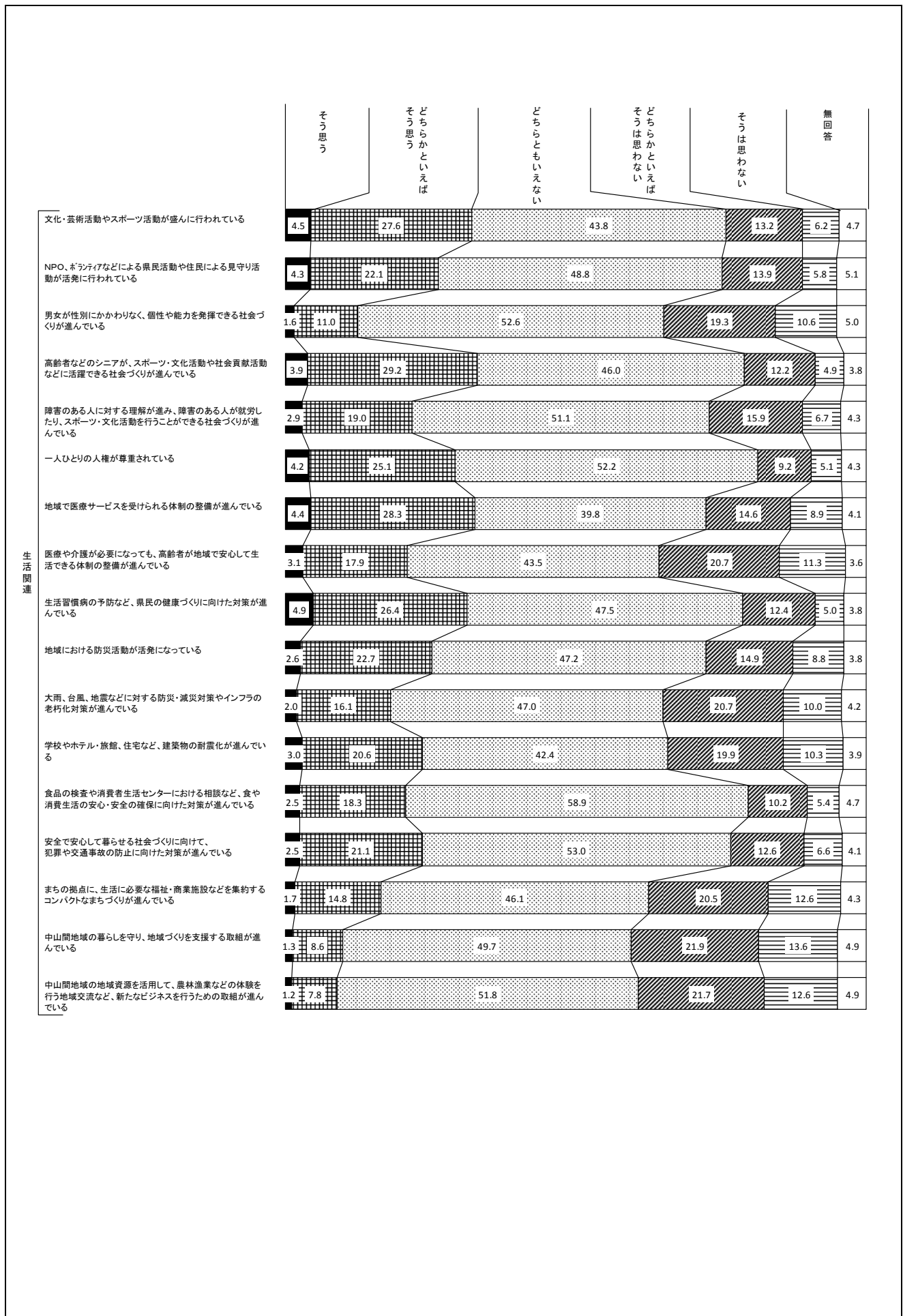
Q 4-3 次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。

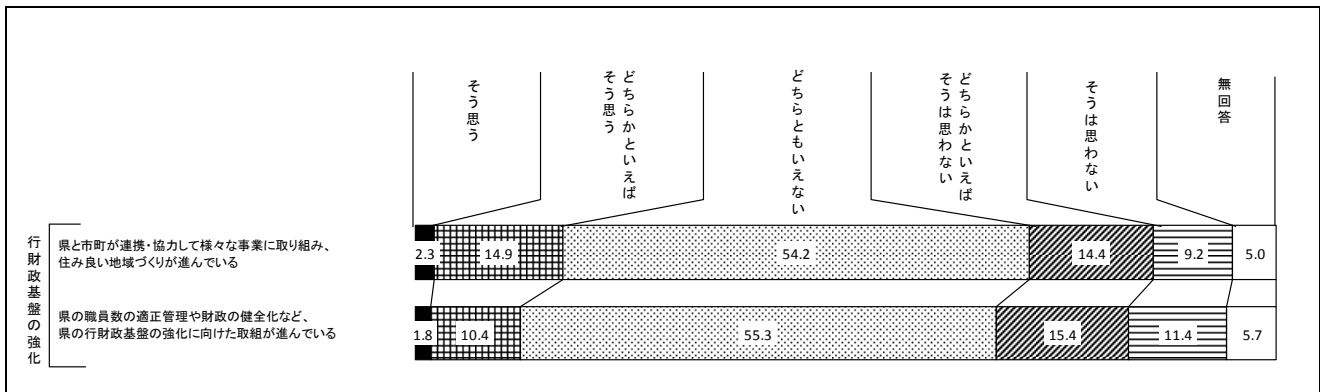
いずれか1つを○で囲んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)









県の取組に対する実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う（計）』の割合は、【産業関連】分野の「港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる」が52.8%、【生活関連】分野の「廃棄物の削減に向けたリサイクルなどの対策や廃棄物の適正処理の取組が進んでいる」が40.7%、【交通関連】分野の「空港の便数や新幹線の停車回数など交通拠点の利便性や、交通拠点と観光地などを結ぶ二次交通の充実、道路網整備など、交通ネットワークの整備が進んでいる」が39.3%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない（計）』の割合は、【生活関連】分野の「長時間労働の縮減や、仕事と子育て・介護等が両立できる環境整備など、「働き方改革」の取組が進んでいる」が41.8%、「若者の県内就職・定着に向けた支援が進んでいる」が38.3%、【産業関連】分野の「衛星データ利用の取組や、航空機・宇宙機器産業への県内企業の参入、I o T・ビッグデータ・ロボット・A I活用などの第4次産業革命など、新たな産業やビジネス創出の取組が進んでいる」が38.8%などで高くなっている。